# Innovator
gives us a new method.

# 伊藤忠商事の蓄電池エコキュートとセット提案始まる

## 15年無金利ローン、既存エコキュート下取りでユーザー負担軽減

今年5月より本格販売をスタートした伊藤忠商事のリチウムイオン蓄電システム『スマートスター』とエコキュートを活用した"15年無金利"のクレジットプランがある。ユーザー負担を最小限に抑えながら、エコキュートのリプレイスに合わせた蓄電池導入を促進することができ両機器の普及に一役買いそうだ。

本誌No.15で詳報したとおり、『スマートスター』は7kWhの蓄電容量で、負荷電源を特定することなく自宅丸ごとをバックアップできる蓄電システムである。太陽光発電システムの自立運転時でも2kVAで素早く充電可能なうえ、停電時も最大3kVAの高出力によりエコキュートを6～8時間で炊き上げるといった特長を持つ商品だ。エコキュートとの連動についてはコロナ製とユノカ製の2社であったが、このほど三菱電機製との起動実証が済み、対応可能メーカーを増やしている。その両機器を組み合わせた新たな金融プランを提案するのは、元オリコビジネス&コミュニケーションズ取締役兼専務執行役員で、7月1日より新会社ユアエナジー(東京都新宿区)を設立した飯川悦広社長である。

### 180回金利分を全額負担 稼働10年以上のエコキュートも下取り

今回の金融商品について飯川社長は「毎月のお支払いの不安を解消し、ユーザーの利便性を向上させるもの」としている。

内容については左頁に示す通り、例えば『スマートスター』と三菱電機エコキュートの組み合わせの場合、180回ゼロ金利によってエンドユーザーの支払額は最終的に月々1万4000円となり、一般的なクレジット会社のオール電化専用ローンの場合と比べて月々約3000円の差額となる。さらに、各電力会社の新プランから算出した『スマートスター』の月額節電額(次頁表参照)を上乗せすれば、実質、月々1万円前後の支払いで済むという仕組みである。ここでは関西電力のeスマート10であれば最大メリットを受けることができるようだ。また、現在使用中のエコキュートについては「仮に月1万円程度のローン残債がある場合は、二重ローンとなるため古いエコキュートを下取りすることでお客様の負担を軽減させている。お客様はこれまでと同等の月額支払いでありながら、蓄電池と最新のエコキュートを導入することができる」と飯川社長。従来とほぼ同額ローンのままユーザーの利便性が向上するというわけだ。

なお、10年以上稼働しているエコキュートも下取り可能としており、引き取ったものについては販売会社でリサイクルできるものと廃棄処分するものに仕分けし対応している。「現在は、伊藤忠商事とPTS事業者と連携した新たな販売モデルを構築中」(飯川社長)と、次なる戦略に動いている。

### 『スマートスター』普及担う 東のサンユウ、西のJアライアンス

これらスキームを活用して蓄電池普及拡大を目指す『スマートスター』の一次代理店がある。サンユウ(山口満社長)とJアライアンス(伊藤洋社長)の2社である。

東京都北区に本社を構えるサンユウは、主に太陽光発電システムやオール電化を扱ってきたエネルギー機器商社で、それぞれ年間100件ペースで販売、累計は太陽光発電システム7500件、オール電化1万5000件に上る。ほぼ全メーカーの機器システムを揃

### 180回無金利プラン
(伊藤忠商事スマートスターと三菱電機エコキュートのセット提案時)

Smart Star 蓄電池(LS066HO-N)
希望小売価格
2,500,000円(工事費別)

三菱電機　エコキュート(SRT-S37U)
希望小売価格
850,000円(工事費別)

その1　Smart Star ＋ 三菱電機エコキュート　セット販売価格　3,350,000円(工事費別)

その2　[特別企画1]　キャンペーン値引き、古いエコキュートを下取り
※10年以上使用でも下取り可能

その3　[特別企画2]　無金利キャンペーン中、「無金利(180回)」は販売店が負担

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 通常分割の場合 | 特別価格 2,520,000円(工事費別) | ＋ | 通常金利 2.95%の場合※ 601,492円 | ＞ | 月々の支払額 17,341円 |
| 販売店負担の場合 | 特別価格 2,520,000円(工事費別) | ＋ | 無金利 0円 | ＞ | 月々の支払額 14,000円 |

※2016年5月時点での、クレジット会社のオール電化専用ローン金利

サンユウ
藤津俊洋
営業本部担当部長

えているが、特に三菱電機製の販売が多く、一時期においては関東甲信越地域でトップ5の販売実績をキープしていたほど。そんな同社の蓄電池取扱い開始は2013年からで、京セラ、東芝、NEC、フォーアールエナジー、そして今年6月からはスマートスターを本格販売している。昨年度についてはフォーアールエナジーの『エネハンド充電器』の販売が大きく寄与し400～500台を販売、累計は約3000台となった。営業本部の藤津俊洋担当部長は「蓄電池は初期のスタンドアロンタイプから大きく進化している。今期は、系統＋PV連係やハイブリッドタイプ等に次いで第3世代として位置づけた『スマートスター』の販売に注力する。当社がこれまで展開してきた太陽光、オール電化との互換性が非常に高いとされる商品である」とし、全体売上高は前年比25%増の20億円規模を計画する。

加えて同社は、①パートナー制度、②直販店制度、③業務提携制度の3制度を設け、協力販売店や直営店、提携企業数を堅調に拡大させている。「当社は商社の位置づけながら施工面を重要視し施工IDも取得、商材だけでなく施工や販売ノウハウの一貫提供を行っている。営業マンも技術者同様の知識や資格を保有し、施工まで含めたワンストップサービスを実現している。現在、太陽光やオール電化を中心に約150社の販売店、直販店を持っており、今後も販売パートナーの拡大を図っていく」（藤津部長）とした。

一方で大阪市北区に本社を置くJアライアンスは、蓄電池事業で業容を伸ばす新興企業である。特筆すべきは、ラインナップするスマエネ機器が蓄電池オンリーであること。いわば蓄電池専門商社だ。もともと同社は企業間の決済サービス事業からスタートしており、蓄電ビジネスへの参入は2012年から。伊藤洋社長は「全くの別分野へ飛び込んだ。当初は無知なうえ、市場自体も未熟で販売方法なども定着しておらず、本当に苦労した」と振り返る。その後も蓄電池専門商社のスタンスを崩さず事業を継続。昨年度は300台を販売し、累計は数百台以上の実績をつけている。現在、同事業の比率は約8割まで拡大し、同社の根幹事業として急成長している。また、決済サービスの経験を活かしてオリックスとの連携で売掛決済のスキームを確立、同スキームを活用し太陽光発電やオール電化販売店のほか、地場の工務店など約50社との契約にこぎ着けている。「今期は計100社を目指す」（伊藤社長）と意気込む。

スマートスターについては「多くのエンドユーザーがイメージする"非常時バックアップ"は、全てのコンセントが使えること。ユーザーが求める、家まるごとバックアップと定格電圧200V対応の優位性に惚れ込み、これまでフォーアールエナジー製をメインで販売してきた経緯がある。スマートスターも同機能を有しながら、最大3kVAの高出力で素早い充放電ができるため、期待度の高い商材である」（伊藤社長）とする。

Jアライアンス
伊藤 洋社長

昨今、蓄電池ニーズが経済メリットや自家消費等にシフトしているが、先の熊本地震もあって再度、非常時・災害時ニーズへと回帰し始めている。非常時・災害時に強い住宅を追求する上では、太陽光発電からの速やかな充電や、エコキュートと連動して一日分の湯を沸かすことができる同蓄電池が一歩リードしていると言えるかもしれない。

## 電力会社による主な新プランとSmart Starの月額節電額

**夜トク8（東京電力）**
【時間帯】
夜間：午後11時～午前7時
昼間：午前7時～午後11時
【1kWhあたりの単価】
夜間：20.78円　昼間：32.14円
月額節電額（最大）**2,249**円

**スマートライフプラン「夜トク」（中部電力）**
【時間帯】
夜間：午後9時～午前7時
昼間：午前10時～午後5時
【1kWhあたりの単価】
夜間：16.00円　昼間：38.00円
※平日
月額節電額（最大）**4,356**円

**eスマート10（関西電力）**
【時間帯】
夜間：午後10時～午前8時
昼間：午前1時～午後4時
【1kWhあたりの単価】
夜間：18.60円　昼間：42.65円
※7～9月 平日
月額節電額（最大）**4,761**円

**ファミリータイププラン1（中国電力）**
【時間帯】
夜間：午後11時～午前8時
昼間：午前10時～午後5時
【1kWhあたりの単価】
夜間：10.02円　昼間：33.86円
※7～9月
月額節電額（最大）**4,720**円

**電化でナイト・セレクトセレクト21（九州電力）**
【時間帯】
夜間：午後9時～午前7時
昼間：午前7時～午後9時
【1kWhあたりの単価】
夜間：12.96円　昼間：26.34円
※7～9月・12月～2月平日
月額節電額（最大）**2,649**円

※節電効果は上記プランの夜間最安値プランと昼間の最高値プランとの単純比較。蓄電池はフル使用モードでの試算。

## 蓄電池プロモーター 新会社ユアエナジー設立

蓄電池の商品企画やマーケティング、プロモーションなどを行う新会社ユアエナジーが7月1日付で設立された。蓄電池メーカーと代理店、販売店を仲介するだけでなく、両サイドのニーズをくみ取り販売スキームを生み出すプロモーターとして機能していくものとしている。会社概要は以下の通り。

| | |
|---|---|
| 企業名 | ユアエナジー |
| 本社 | 東京都新宿西新宿7-7-26ワコーレ新宿第一ビル604 |
| 資本金 | 800万円 |
| 代表者 | 飯川悦広 |
| 電話 | 03-5937-1183 |
| FAX | 03-3365-8566 |
| 飯川社長の経歴 | 1983年オリエントファイナンス（現オリコ）入社後、2012年オリエントコーポレーション執行役員住宅リフォーム推進部長歴任。2013年オリコビジネス&コミュニケーションズ取締役兼専務執行役員に就任後、2016年現在に至る |


「もしも」の時の強い味方！

リチウムイオン蓄電システム
Smart Star
スマートスター

1 蓄電容量7.0kWh、最大3kVAの高出力
通常時、停電時ともに3kVAの出力が可能

2 停電時、ご自宅まるごとバックアップ
停電時には、普段お使いのコンセントへ自動的に蓄電システムから電力を供給※1

3 太陽光発電の有効活用
「Smart Star」と太陽光発電を組み合わせることにより、停電時でも普段通り太陽光が使用可能※2

4 停電時にもエコキュートの動作が可能
定格電圧200V、3kVAの高出力で、停電時もお湯の沸き上げが可能※1

■自家使用優先タイプ／■売電優先タイプ
サイズ：（幅）1,108mm×（高さ）965mm×（奥行）430mm
質　量：（約）240kg（ベース含む）
※1 詳しくは各販売店にお問い合わせください。
※2 家庭内で最大3kVA使用、余剰電力を最大2kVA充電可能。

〈総販売元〉伊藤忠商事株式会社
〈製造元〉株式会社 エヌエフ回路設計ブロック